



## 令和4年度第35回秋田県スポーツ少年団指導者等研究協議会 (兼) 第64回秋田県スポーツ少年団指導者等再研修会 (兼) 秋田市スポーツ少年団指導者等研修会

- 期 日 令和4年12月11日(日)
- 会 場 秋田県生涯学習センター 他
- 参加者 登録指導者等 128名

秋田県スポーツ少年団は12月11日、県スポーツ少年団指導者等研究協議会を、昨年に引き続き県生涯学習センターと県内6か所のサテライト会場を結びオンラインで開催しました。

この協議会は、秋田市スポーツ少年団と共催で行ったもので、県内のスポーツ少年団指導者等128名が参加しました。

当日は、日本スポーツ少年団本部で指導育成部長を務める佐藤充宏先生(徳島大学大学院教授:スポーツ社会学)が、「中学校運動部活動の地域移行とスポーツ少年団」のテーマのもと、①「スポーツ少年団改革プラン2022(以下、改革プラン2022)」と②「中学校運動部活動の地域移行問題をどう受け止めるか!？」の2つの柱でオンライン講演しました。

日本スポーツ少年団は、新型コロナの影響により団員の登録数が大きく減少したことを受け、令和3年4月に「スポーツ少年団緊急対策プロジェクト」を設置し、令和4年2月にはスポーツ少年団が「日本のジュニア・ユース世代のスポーツを担う組織」として進むべき方向性をまとめた改革プラン2022を発表しました。

佐藤先生は、改革プラン2022が目指すスポーツ少年団の方向性について、「改革プラン2022は、ジュニア・ユース世代にスポーツの本質である自発的な運動から得られる『楽しさ』の提供を目指すもの」「スポーツには勝敗が伴うものであり、スポーツにおいて勝利を目指すことは否定されるものではない。しかし、スポーツ少年団は『勝利至上主義』は否定する。」と力を込めました。

佐藤先生は、「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供する」等の理念に基づき、スポーツ少年団は生

涯を通じてスポーツに親しむ「入口」の役割を担うべきと鮮明に打ち出しました。

また、中学校運動部活動の地域移行とスポーツ少年団の関わりについては、「子どもたちのスポーツ機会の公平性を確保するためには、公益性の高い市区町村スポーツ・体育協会、総合型地域スポーツクラブ、そしてスポーツ少年団などの市民活動と、行政からの支援が不可欠」「受け皿の整備・拡充のためには、行政や教育行政の支援・連携、そしてコーディネーター役の存在が必要」「中学部活の地域移行は都市と地方の差が大きいが、それぞれの地域において、皆同じ方向を向いて一元化した形で何が課題かを見極めることが大切」と述べました。

さらに、地域移行によりスポーツ少年団にもたらされる効果として、①中高生のスポ少活動の継続、②一貫指導や多様なスポーツニーズへの対応、③学校ではなく、地域の子どもスポーツという枠組みの共有と連携・協働の促進、④教員負担の軽減と生徒の地域交流促進などを挙げ、「地域の実情に即して対応することが大前提だが、まずは休日に中学生を受け入れることが『できる団』や『できる種目』から始めてみてはどうだろうか」と投げかけました。



佐藤充宏先生の講演に熱心に耳を傾ける参加者

# 秋田県スポーツ少年団リーダー会 活動紹介

スポーツ少年団の「リーダー」は、単位団において団員としてスポーツ活動をするほか、指導者と協力して団を育てていく役割を担っています。「秋田県スポーツ少年団リーダー会」は、中学生～24歳の団員及び指導者で構成し、研修や交流をしながら活動をしています。今年度は40名が会員登録しています。

**令和4年度の活動**（\*は派遣事業）

**総会** 6月4日（土）・秋田県スポーツ科学センター  
事業計画の協議や新年度役員を選出等を行い、活動スタートです。役員改選では新規役員が選出されました。総会後はリーダー同士の交流を深めるためレクリエーションゲームや話し合いをして、リーダー間のつながりを作ることができました。



**全国リーダー連絡会議\*** 6月11日（土） ・オンライン開催  
・高橋哲哉（湯沢市リーダー会）、矢部太陽（にかほ市リーダー会） 他県のリーダーの活動状況を聞いたりディスカッションをしたりして、普段では体験できないプログラムで有意義でした。できることなら対面で参加してみたいと思いました。

**ジュニア・リーダースクール兼秋田県スポーツ少年大会** 7月29日～31日 ※中止  
小中学生団員がスポーツや野外活動、集団生活を通して交流を深めながら宿泊研修をします。プログラムはリーダー会が多くを企画・運営し、リーダースキルを発揮する大きな舞台です。直前まで準備を進めていましたが中止となり残念でした。

**シニア・リーダースクール\*** 8月9日～8月12日 ・オンライン開催  
・佐々木風音、齋藤和奏、須田雄太（にかほ市リーダー会） スポーツ少年団やスポーツ指導、安全管理などを学びシニア・リーダーの資格を取得します。日独同時交流の派遣条件の一つでもあり指導者への道にもつながります。（広報第81号に詳細）

**日独同時交流 派遣\*** 8月1日～5日 ・オンライン開催  
・小松原光（snow）、飯尾月葉、木谷日菜穂、佐藤真桜、須田雄太（にかほ市リーダー会） 例年はドイツと日本のスポーツ少年団員が相互に訪問し、約2週間スポーツや研修、ホームステイを通して国際交流を深めます。（広報第81号に詳細）

**北海道・東北ブロック リーダー研究大会\*** 10月8日（土） ・オンライン開催  
・高橋哲哉（湯沢市リーダー会） 研究大会ではジュニア・リーダースクールをどのように進めるとよいかの講義を受け、それをもとに東北のリーダーと各県でやっている活動やこれからどうすればよいかを話し合いました。多くの学びがあり、さらに東北地方のリーダーとも交流が深められ、とても良い活動になりました。

**リーダーの集い** 1月8日（日） ・秋田県生涯学習センター  
今年度の活動の報告やレクリエーションを通してリーダー間の交流を行いました。初めて参加する人や久しぶりに参加する人もいたので交流に重点を置き、楽しんでもらうことができたようです。2年後の全国スポーツ少年大会の話し合いもできたので有意義な活動ができました。



**リーダー研修会** 3月19日（日） ・秋田県スポーツ科学センター  
令和6年度の全国スポーツ少年大会の秋田県開催に向けスキルアップとなる内容を予定しています。

## リーダー会会員募集中!!

秋田県リーダー会では一緒に活動するスポ少団員を募集しています！  
リーダー会ではリーダーとしてのスキルを高められ、市町村や県を超えて新たな仲間もつくれる場所です。学校の部活動などを優先してもOKですよ。  
ぜひ一緒に活動しましょう！！（会長 高橋哲哉）



各団、市町村でリーダーの育成を！リーダー活動で団員は成長します！

問い合わせ 秋田県スポーツ少年団



# 第45回秋田県スポーツ少年団(競技別)交流大会

9月以降は5種目において、競技を通じて交流を深めた。(※成績は団体のみ掲載)



## ●ラグビーフットボール

9月24日～25日(大潟村ラグビー場)

●参加数 284名

●優勝【高学年】Aブロック:秋田市エコ少年ラグビークラブスポーツ少年団

Bブロック:金足西少年ラグビースクールスポーツ少年団

Cブロック:高清水ラグビースポーツ少年団

【中学生】Aブロック:大潟ラグビースポーツ少年団B

Bブロック:出戸浜ラグビースポーツ少年団

Cブロック:大潟ラグビースポーツ少年団A

【低学年】Aブロック:高清水ラグビースポーツ少年団A

:大館少年ラグビースポーツ少年団

Bブロック:秋田エコ少年ラグビークラブスポーツ少年団A

Cブロック:脇本おいばなラグビースポーツ少年団B



## ●柔道

9月25日(秋田県立武道館)

●参加数 37団 139名

【中学生】男子:大曲柔道スポーツ少年団

女子:大曲柔道スポーツ少年団

【小学年】男子:小友スポーツ少年団

女子:大館柔道スポーツ少年団



## ●ミニバスケットボール

11月26日～27日/12月3日～4日(秋田県立田沢湖スポーツセンター)

●参加数 女子175名/男子184名

●優勝 女子 大森MBBCスポーツ少年団

男子 十文字バスケットボールスポーツ少年団(男子)



## ●卓球

12月18日(由利本荘市総合体育館)

●参加数 29団、320名

●優勝 男子 県南卓球道場スポーツ少年団A

女子 秋田卓球会館スポーツ少年団



## ●スキージャンプ

1月9日(花輪スキー場)

●参加数 7名



## ●スキークロスカントリー

2月11日～12日(たざわ湖スキー場)

●参加数 53名



## ●スキーアルペン

2月11日(稲川スキー場)

●参加数 44名

# 私たちの団

各団の一行目は団名(市町村)、種目、団員数(学年)、活動場所、代表指導者

小坂町スポーツ少年団(小坂町) クロスカントリースキー11名(小3~小6) 小坂町陸上競技場ほか 中村 一成  
小坂小学校 6年 澤田 理央

私たち小坂町スポ少クロスカントリースキー部門は、3年生から6年生まで合わせて11人で練習にはげんでいます。

学校の周りには、陸上競技場や公園があり、雪が積もるとそこで練習しています。先生方がスノーモービルでコースを作ってくれて、授業が終わってすぐに練習ができます。平地では、基礎練習をしっかりと行います。冬休みになると、小坂町のパークゴルフ場や農場が練習場所になり、登りや下り、長いコースができます。晴れた日には、緑と白のコントラストで景色がきれいで気持ちよく滑れます。また、私たちの練習には、毎年地域の方も教えに来てくれます。ポイントを押さえて教えてくれたり、うまくなった部分をほめてくれたりするので、どんどん上達できます。

丁寧に指導してくれる先生、地域の指導者、送迎や応援をしてくれるお家の方に感謝の気持ちを忘れずに、それぞれの目標に向かってがんばっていきたいと思います。



大雄バレーボールスポーツ少年団(横手市) バレーボール12名(小4~小6) 大雄地域コミュニティ交流センター 小松田 精  
雄物川小学校 4年 菅原 莉星

私たち大雄バレーボールスポーツ少年団は、6年生が卒団すると、大雄小と雄物川小の4年生8人の新チームとなります。

「一球一球大きな声を出して、仲間を信じて勝利を目指そう」を目標に、全県大会で試合をして勝ちたいです。みんな仲良く、アドバイスをし合って、楽しくバレーボールをしています。

夏の暑い日の練習後に、監督からアイスをもらいみんなで食べた事や、クリスマス会などコロナ禍で制限がある中でも、ちょっとしたイベント事がスポ少活動をもっと楽しくしてくれます。

いつもやさしく指導してくれる監督やコーチ達、サポートしてくれる家族に感謝し、これからも練習を頑張ります。



岩見三内ジュニアテニススポーツ少年団(秋田市) ソフトテニス3名(小4~小5) 岩見三内小 田中 美香子  
岩見三内小学校 5年 佐々木 凜

6年生が引退して5年生が2人、4年生が1人の3人で現在、団活動をしています。元から人数の少ないチームですが、6年生がいないとやっぱりさみしいです。3人で、楽しく練習や試合に臨んでいます。

私は、大きな声を出すのが少し苦手です。もっと大きな声を出して、元気よく団員と共に頑張りたいです。人数が少ないので、他のチームと一緒に練習をしてみたいなと思います。人数が増えると普段できない練習もでき、強い選手の良いプレーを吸収して、もっと上達したいです。



Tombow

## 最後まで、驚くほど軽く引ける

テープのり新基準 独自機構「エアータッチシステム」搭載

エアータッチシステム

新開発  
パワーネット  
テープ

静音設計

エア  
フィット  
ヘッド



**PIT** エア

テープのり ビットエア 400円+消費税



オリジナルギフトや  
記念品に!

【テープのり】ビットエア



別注・お名入れ対応も可能です。

お見積り・ご注文は、お近くの文具取扱店様へお問合せをお願いします。

インクジェット  
印刷対応

小ロットに  
最適

株式会社トンボ鉛筆  
<https://www.tombow.com>



# 夢を支える応援団

スポーツ少年団を支える指導者・育成母集団の声

## 子ども達の成長を見守る

三種町西部剣道スポーツ少年団

指導者 田 森 啓 一

三種町の湖北小学校と浜口小学校の子ども達を中心となって活動している剣道チームです。週に2回、三種町せいぶ館で活動しています。

現在は保育園児から中学生までと幅広い年代が在籍しており、年齢差はありながらも、上級生が下級生を温かく見守り、下級生は上級生を見習いながら、日々稽古に励んでいます。

稽古では子ども達がお互いにライバルとなり、試合や地稽古では熱くなる時もありますが、普段は皆仲良く、楽しみながらスポ少活動をしています。また、剣道は「礼に始まり、礼に終わる」競技であり、ただ勝つことを目標とし技を鍛錬するのではなく、常に相手を尊重する気持ちを持つなど心の鍛錬も大切です。こうして剣道をとおして挨拶や礼儀などが自然と身につく、子ども達の成長に繋がっていると日々感じております。

これからも、子ども達の頑張りや成長を見守りながら、指導者と親の会が一丸となって子ども達を応援していきたいと思っております。



## 自分の「みち」～仲間～

西木Jr.B.Cスポーツ少年団

指導者 佐 藤 和 人

当団は仙北市を拠点に活動しているベースボールクラブです。少子化の影響を受け、決して大きなチームではありませんが、「全員野球」を合言葉に掲げて、礼儀を重んじながら、楽しくのびのびと活動しています。

昨今、団員数の減少を不安視する声が聞かれることが少なくありません。しかし、小さなチームには、小さなチームなりの良さがあります。私たちは、団員一人一人に寄り添い、個々の特性・能力・目標・課題等に向き合う姿勢を大切にしています。その結果、互いの絆が深まり、より強固な関係性を構築できていると実感しています。日々の練習においても、学年を問わずに声をかけ合い、その声を素直に受け入れようとする姿が垣間見られています。互いを敬い、思いやる気持ちを育むことができれば、必ずこれから生きてきます。野球を続ける上でも、中学校に進む上でも、仲間の存在が自分の力となることは間違いありません。

感染症の影響で、人との繋がりが希薄になりがちな現在…。「野球」で得た仲間という宝物を大切に、自分の「みち」を切り開いていくことを願っています。



## 目指せ世界の頂点!



がんばる  
ジュニア  
応援します



あらゆるニーズにお応えする

松原印刷社

〒010-0951 秋田市山王七丁目5-29

TEL 018-862-8760(代)

FAX 018-863-0005

<http://www.matsubarainsatsu.co.jp>

E-mail:matsubara@matsubarainsatsu.co.jp

## 令和4年度スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会

●期 日 7月2日～12月10日 ●会 場 秋田市文化会館 他5会場 ●参加数 436名

今年度の「スタートコーチ養成講習会」は、コロナ禍により、人数制限を設けての開催になりましたが、すべて集合講習で行いました。

受講された方々は、講師の話にメモを取るなど真剣な表情で講義を受けていました。

また、グループワークでは、指定された5、6人のグループに分かれてディスカッションをしました。講師からは、相手の話をよく聞き、意見を否定しないようになど説明があり、活発な話し合いがされていました。ディスカッション後にはグループの意見を取りまとめて発表をしました。スポーツをする目的や志向など、様々な意見があり、受講者全員で共有することができました。



## 令和5年度スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会

令和5年度スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会は下記の日程で開催予定です。

6月24日	秋田県生涯学習センター	9月9日	秋田県スポーツ科学センター
7月22日	秋田県生涯学習センター	9月30日	大仙市大曲交流センター
8月19日	秋田県生涯学習センター	10月14日	秋田県スポーツ科学センター
8月26日	大館市立中央公民館	10月28日	秋田県スポーツ科学センター

## 重要 「コーチングアシスタント」資格への移行スタート!

令和2年度から、スポーツ少年団の指導者となるためには、「登録・更新制のJSPO公認スポーツ指導者資格」を保有することが義務づけられました。このことは、4年間の猶予期間を終えた後、令和6年度から完全実施となります。

そのため、令和元年度までスポーツ少年団が養成していた元「認定員」の資格保有者で、現在「スポーツリーダー」資格で指導者登録している方は、令和6年度以降も継続して「指導者」登録する場合、**令和5年6月から11月末までの間に「JSPO公認コーチングアシスタント」資格へ移行する手続きが必要となります。**

移行手続きの詳細については、**令和5年4月下旬に秋田県スポーツ少年団から各市町村スポーツ少年団に通知するとともに、秋田県スポーツ少年団ホームページにもアップします。**

つきましては、該当の方は確実に移行手続きを行ってくださるようお願いします。

〈※移行手続きを行わない場合、令和6年度に指導者登録することができませんのでご注意願います。なお、「コーチングアシスタント」への資格移行は、移行講習会等を受講する必要はありません。また、既に登録・更新制の「JSPO公認スタートコーチ(スポーツ少年団)」等の資格を保有している方は、移行手続きは必要ありません。〉

＜「JSPO公認コーチングアシスタント」資格への移行の流れ＞

全県一斉移行申請期間	登録手続き	資格有効期間
令和5年6月～11月	令和6年1月～3月	令和6年4月1日～令和10年3月31日

※資格の有効期間は、移行(登録)が完了してから4年間となります。

## オフィス環境のトータル・サポーター



株式会社

アシスト

●〒010-0063 秋田市牛島西一丁目5番1号  
●TEL: 018-884-7600 FAX: 018-836-6088  
●E-mail: info@assist-one.co.jp

- オフィス通販『アスクール』正規取扱店
- 防災・災害用品資機材
- 事務用品・事務用機器・OA機器・オフィス家具
- OAフロア、可動間仕切、造作家具
- オフィスデザイン・プランニング設計
- インテリア製品及び内装工事設計施工

※「スポーツ少年秋田」は、ホームページ (<http://www.akitaikyoo.or.jp>) でもご覧いただけます。